

耳鼻咽喉科がおすすめする初期臨床研修プラン

耳鼻咽喉科を志望する研修医には、可能であれば1年目の外科で4週間、2年目では可能な限り長期に耳鼻咽喉科を選択し、多くの耳鼻咽喉科診療に携わっていただきたいです。

耳鼻咽喉科の研修は、大学病院では2チーム制で病棟診療に当たっており、どちらかのチームに所属していただきます。どちらも耳科、鼻科、頭頸部と満遍なく診療を行っており、偏りはあまりありません。他の病院では行えない手術など最先端の診療を学べます。初期臨床研修から耳鼻咽喉科を選択することで、病棟管理、手術、外来を早い段階から独り立ちできます。協力型研修病院では、一般的な耳鼻咽喉科疾患を学べます。いずれの協力型研修病院でもその地域でのニーズに合った幅広い診療を行っており、多くの common disease を経験できます。

1. 研修病院の選択

A・Bコース

協力型研修病院のうち下記の病院を選択していただくと大学教室とつながりを持ちやすいです。

いずれも1～3名の耳鼻咽喉科医を派遣しており、耳鼻咽喉科一般診療を経験できます。

Bコースは1年目に耳鼻咽喉科を選択できる病院をお勧めします。

Cコース

下記の協力型研修病院で短期研修が可能です。

耳鼻咽喉科の教育関連施設			
協力型研修病院	JR 札幌病院	KKR 札幌医療センター	札幌禎心会病院
(たすきがけ病院)	江別市立病院	市立千歳市民病院	小樽市立病院
	函館五稜郭病院	市立函館病院	帯広厚生病院
	帯広協会病院		

2. 耳鼻咽喉科医になるために研修が望ましい診療科

耳鼻咽喉領域の複雑な解剖、画像診断を学べる、放射線診断科を選択するとよいと思います。他に耳鼻咽喉科と関連が多いのは、放射線治療科、形成外科、小児科などがあります。必修の外科は耳鼻咽喉科4週をお勧めします。

3. コース選択

Aコース：大学病院から研修を開始するコース

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急・ICU		必修 救急 (麻酔科)	必修 外科 (耳鼻科)	必修 小児科	必修 産婦人科	必修 精神科
2年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	選択 耳鼻咽喉科										選択 放射線 診断科	

Bコース：市中病院から研修を開始するコース

1年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急・ICU		必修 救急 (麻酔科)	必修 外科	必修 小児科	必修 産婦人科	必修 精神科
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 救急	選択 耳鼻咽喉科									選択 放射線 診断科	

Cコース：大学中心に研修したいとき

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科 (消化器)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急・ICU		必修 救急 (麻酔科)	必修 外科 (耳鼻科)	必修 小児科	必修 産婦人科	必修 精神科
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	選択 耳鼻咽喉科										選択 放射線 診断科	